

「情報ネットワーク施工」日本一決定戦(メタル)競技課題

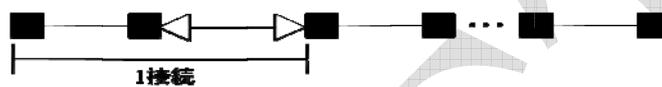
1. 競技時間

(1) メタル課題…45 分 (準備作業 15 分、接続作業 30 分)

2. 課題内容

(1)本競技は、U/UTP ケーブルをモジュラジャックとモジュラプラグの接続により、より長く接続することを競う。接続数が多いものを上位とする。

(2)両端プラグ成端のパッチコード、両端ジャック成端のツイストペアケーブルを作成し、各々を接続する。



■ : モジュラジャック、△ : モジュラプラグ

図 1 作成課題イメージ

(3)開始端と終端はモジュラジャックであること。

(4)パッチコード、ツイストペアケーブルの長さは約 0.3m とする。

(5)結線はいずれも T568A とする。

(6)モジュラジャック及びモジュラプラグは持参すること。モジュラジャックは NR3061(パナソニック 電工)、モジュラプラグは Cat.5e (型番任意) とする。ケーブルは U/UTP(Cat.5e)とし、単線型、撚り線型とも通信興業製ケーブルを支給する。

(7)競技開始前に、モジュラジャックの IDC キャップを外しておくことを禁じる。

(8)同一作業 (外被除去など) を複数のケーブルにまとめて行うことを禁じる。

(9)ワイヤマップ試験を行いエラーが発生した場所で断線していると判断する。また、ジャックの成端不良や不適があった場合には、接続数を 1 減ずる。

(10)接続タイム開始時は、作業椅子に座って、いつでも作業開始ができる状態にしておくこと。

(11)作業台、作業椅子の使用は自由とする。

(12)開始端が判別できるようにラベリングすること (その他は必要ない)。

(13)競技中にトラブル等が発生した場合は、挙手のうえ、競技委員に申し出ること。

(14)別添の競技ルールを参照すること。それ以外の作業については、各競技者が工夫をして行ってよい。

(15)上記以外のルールについては、第 47 回技能五輪全国大会の課題 5 に準ずる。